

高橋 八重典 議員 政新会



問 必要な支援の遅れをどうするか

答 状況を見極め支援を検討

新型コロナウイルス感染症対策の給付・経済支援から以下を問う。

問 給付の不公平感をどう説明するか。

答〔総務部長〕 いかに早く給付するかに全力をあげた。併せてひとり親世帯と子育て世帯への臨時特別給付金や、プレミアム付商品券を発行した。

問 支援が必要な市民への追加支援を新年度行うか。

答〔市長〕 新生児への出生臨時特別給付金の継続、新たに医療機関への支援の追加、その他経済対策を補正予算で対応。

問 特産品支援の遅れと金額は妥当か。

答 妥当と認識。

問 コロナ関連での廃業や倒産はあるか。

答〔民生生活部長〕 数値は持ち合わせていない。

問 市民生活、雇用や市の税収の為に、迅速な事業者支援が必要では。

新型コロナウイルス感染症対策の給付・経済支援から以下を問う。

答 状況をしつかりと見極め、時期なども含めどのような支援ができるか検討。



▶ 弥富市役所内

問	感染症リスクの 確実な周知を！
答	速やかに対応

新型コロナウイルス感染症対策の公衆衛生上危機管理から以下を問う。

問 新型コロナウイルス感染症対策本部とは。

答〔健康推進課長〕 予防対策・情報の収集と提供・対策に必要な調整を行う。

問 常に、最悪を想定しての協議はされているか。

答 先を想定した対策を議論していくことは大切と考える。

問 市独自の対策を協議しているか。

答 市のできる範囲で先を想定した対策を議論。

問 医療体制逼迫のメッセージを発信しなかった理由は。

答〔市長〕 伝わらなかったことはお詫びする。

問 SNSの少ない登録者数で周知出来るという根拠は。

答〔人事秘書課長〕 周知は広報やとみと市のホームページが主。

問〔総務部長〕 現ツールでは周知ができていない。コロナ後遺症の周知は。

答〔健康推進課長〕 公式なものが出たら速やかに情報発信。

問 市の医療体制の現状説明を。

答 海南病院では安心できる状況。

問 市長による市民の心に響く総括を。

答〔市長〕 ワクチン接種に全力で取り組む。

